

# きらめき 96

新春の号



雲海

撮影：青山町 安江 陽子

## CONTENTS

- 2頁 新年のご挨拶／芦田理事長／大松八尾市長
- 3頁 役員名簿／普及啓発月間（シルバーの日）／  
「きらめきフェスタ」バザー売上金寄付
- 4頁 「きらめき」シリーズ 夫婦 de 会員
- 5頁 「敬老の日」記念受賞作品
- 6～7頁 きらめきフェスタ
- 8頁 自由席
- 9頁 健康ハイキング／班長のつどい
- 10頁 私の健康法／一筆啓上／シルバー川柳
- 11頁 クイズ頭の体操⑦／わが街・風景「ここはどこ？」／  
はいよ！しるばー②⑦
- 12頁 謹賀新年／編集余話／編集後記



## 新年のご挨拶

理事長 芦田 雅己



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに穏やかな新春をお迎えのこととお慶

び申し上げます。

旧年中は八尾市シルバー人材センターの事業運営に格別のご協力ご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が2類から5類へと分類変更になり、徐々にではあります但社会生活全般が活発になってまいりました。センターにおきましても令和5年度シルバーフェスタの名称を「きらめきフェスタ」と改め10月13日に多くの会員の皆様の参加のもとで、「みんなで歌おう歌声広場」や「認知症予防講座」や「全員参加のじゃんけん大会」など企画満載で開催をすることができました。

この「きらめき」と言うのは会員の皆様に名付けていただきました。いつもそしていつまでも「きらめきたい」との思いがこもっており、センターといたしましてはセンターだよりの愛称とするなど、あらゆる機会に「きらめき」を旗印のごとく掲げてまいりたいと考えております。

なお、今年はより多くの会員の皆様、一般

の皆様がご参加くださいますよう土曜日開催を予定いたしております。

さて、健康長寿社会の進展により、「人生百年時代」「生涯現役社会」の実現に向けた環境づくりもセンターの大きな役割の一つであります。高齢になると、健康、生きる目的、人とのつながり、収入などが失われがちとも言われますが、センターでは単に就業機会を作るだけでなく、就業は個人と社会を結びつける手段との認識のもと、会員の皆様の社会参加を促し、生きる目的の創出と健康の保持向上を目指す事業を全力で取り組んでまいりたいと考えております。

コロナ感染症が5類に移行になりましたがその脅威が完全に消えたわけではありません。インフルエンザの流行も未だ収まりません。これまでなされてこられた感染対策を今後徹底されることを願っております。

結びに、令和6年が皆様にとって健康で希望にあふれ幸せな年になりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

八尾市長 大松 桂右



あけましておめでとうございます。

昨年は、社会・経済活動がコロナ禍からの脱却に向けて大きく動いた一方、世界情勢や不安

を背景とした物価高騰などが、私たちの生活

に大きな影響を及ぼした一年でありました。本市は、前年に引き続き、市民の皆様が安心して暮らせるよう、物価高騰対策を最優先に独自施策を展開しました。加えて、観光創造アンバサダーの創設、ふるさと納税による新たな財源の確保など、今後の八尾の発展に資する施策を幅広く展開しました。

さらに「健康まちづくり科学センター」によるコロナ禍における市民の健康調査や、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施、糖尿病発症予測ツールの開発など、ビッグデータを活用した科学的な健康寿命延伸の取り組みを推進し、今後に大きな成果が見込まれる具体的な施策を実行に移すことができました。一年でもありました。

いよいよ来年は、大阪・関西万博が開幕します。本市は、自治体で唯一大阪ヘルスケアパビリオンに出展します。こうした大きなチャンスをしっかりとしつかりと八尾の成長につなげることも、八尾に注目し、愛着を感じて訪れていただけるような「関係人口」の増加にも取り組んでまいります。

引き続き、市政全般にわたり、「すべての市民に光があたり、選ばれるまち、住み続けたいまち八尾」を実現してまいりますので、会員の皆様におかれましては、長年培った豊かな知識や経験を發揮していただくことで、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が皆様にとって希望に満ちた輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



監	監	常	理	理	理	理	理	理	理	理	副	副	理			
務											理	理	事			
理											事	事				
											長	長	長			
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事			
新	今	佐	池	瀬	中	細	楠	岩	千	近	小	富	川	宮	前	芦
福	中	野	嶋	戸	川	川	田	元	鳥	藤	森	岡	崎	田	田	田
二	順	正	美	保	和	寿	み	秋	勝	裕				明	育	雅
三	江	子	樹	子	郎	子	孝	子	美	子	子	博	護	代	宏	己

役員名簿 (敬称略)

新年のお慶びを  
申し上げます



令和5年度のシルバー普及啓発月間(10月2日(月)～10月6日(金))活動は、例年の駅前周辺からアリオ八尾(イトーヨーカ堂)店内外へ場所を変更し、開店時の午前10時と午後3時に分け芦田理事長を始め役員・各委員会委員・正会員の約50名で「新会員募集」と「きらめきフェスタ」の案内カード付ポケットティッシュを配布いたしました。今回は、大型商業施設とあつて開店前から人の行列もあり、受け取ってくれる方も多く、センターへの反応もあり、普及啓発活動を推進しました。

普及啓発月間(シルバーの日)活動  
新会員募集ポケットティッシュ配布



会員及び委員会の皆様から沢山のバザー品ご提供頂きありがとうございました。お陰様を持ちまして10月13日(金)開催しました「きらめきフェスタ」のバザーコーナーにおいて5万1千982円の売り上げがありました。つきましては、10月27日(金)八尾市コミュニティ政策推進課を通じ、日本赤十字社へ災害義援金として寄付させて頂きました。

令和5年度「きらめきフェスタ」  
バザー売上金を寄付させて頂きました

「きらめき」シリーズ

## 夫婦 de 会員

南本町 千里内 (正之) 悦子 ご夫妻

ご夫婦で務めておられる会員の方々を紹介することになりました。

トップバッターとして千里内ご夫妻に話を聞くことになりました。

まず千里内さんの就業場所についてお聞きしたところ、公園清掃とのことでした。

太田新町九丁目・太田三丁目・沼一丁目・二丁目・山城町・若林の二ヶ所として常光寺の境内が担当であります。特に奥様は、永年常光寺の公衆トイレの清掃を、続けておられます。これは、なかなかできないことであり、募集しても手を挙げる人がいないそうです。この仕事を通して、世の中には色々の考えの方がいるんだなと思います。公園にわざわざゴミを捨てに来る人がいると思えば、散歩している方から手伝おうかと声がけされることもあります。あまり仕事の事ばかりでは、折角、時間を空けて来て下さったのに、これではまずいと思っ少し踏み込んで、雑談を交

えて仕事以外の事も話題にしました。

千里内さんは、宮崎県出身で集団就職により大阪に came られました。昭和33年の年にトンネルを抜けたら、顔に「スス」がつく蒸気機関車が引く客車でした。あの川端康成の、トンネルを抜けるとそこは雪国だったとはいかず、長時間揺られ、母親が握ってくれた「おにぎり」で石炭の燃えカスの黒い粒を退けながらお腹を満たし大阪に着きました。その時から45年間、八尾市の職場で営業畑をずっとやって来られました。そこでこの八尾で出会われたのが、八尾市で生まれ育った奥様であります。お二人は、ハイキングが大好きで、JR・近鉄・阪神・阪急・京阪など各電鉄会社が募るイベントに参加されています。よく会う方で、帰る方向も似ているなど感じ、声をかけたのが始まりで、それから交際に発展してゆき、結婚までつながりました。今でもハイキングがお好きで、二人でよく出掛けるそうです。勿論「山の辺会」にも揃って入会されているとのこと。この近畿圏はほぼ出向かれたと言っておられました。これからは「人生百年時代」お二人のお嬢さんとお孫さんに囲まれながら、健康に留意し、趣味のハイキングをしながら仕事を続けていきた

いと言っておられました。終わりに、人材センターへ入会されたきっかけを聞きましたら、そういえば何で入ったか。今となつては分からないそうです。千里内さんは、元理事をやっておられた関係か、啓発活動は必要やなあと、感じておられました。

(八尾木北 黒田 昇)



## 「敬老の日」記念受賞作品

幸せのかたち

恩智中町 細川 寿美子

いつのまにか今年の夏、後期高齢者になりました。今までになかった失敗や忘れ物が多くなり、ひとりで苦笑してしまいます。同級生に言うと「私もよ！」って言うので、安心してはいけないのに安心してしまいます。

70歳になった時に、コレステロールの薬を服用することになり、75歳になって、血圧の薬も服用することになりました。「人生百年時代」と言われるようになり、百歳まで生きるとしたらどうでしょうか？ 人生設計も大いに変わります。

最近高齢者向けの保険も変わりました。セールの方が「加入出来るのが、75歳まで、介護認定が決まったら、保険金がでたり、認知症の認定が決まったら、保険金がおります。」と言います。さすが認知症保険はセールスしにくいようですが、介護保険は、「介護施設に入る時にまとまったお金があるので、子供さんに負担がかかりませんよ」って言われました。75歳の誕生日を迎えるぎりぎりに入りました。いつこの世からいなくなっても、悔いなく生きていくつもりでも、あと25年、生

きるかもしれない自分がいます。断捨離もエディングノートも中途半端です。エディングノートも、最近では「人生会議」に変わってきています。したいこともまだまだありますが、気持ちも動いても身体が思い通りに動かず、時間もかかります。

先日市政だよりに載っていた、「多言語スピーチコンテスト」を聴きに行きました。小・中学生が、英語・ベトナム語・ポルトガル語・中国語・ネパール語・日本語とテーマ「幸せって何ですか？」についてスピーチをします。私は、韓国語がなかったのが少し不思議でしたが、韓国人の子どもが応募しなかったのでしょうか。ポルトガル語を生で聴くのは、初めてでした。多くの子どもたちの「幸せって何ですか？」は、家族と一緒にいる時、友だちと一緒にいる時の笑顔でいられるのが幸せで、誰かと一緒にいるのです。

ところが私のように高齢者になると、一人暮らしの人も多くなります。私の仕事先の100歳近い方も、90歳の方も、基本的にひとり暮らしで、私からみれば幸せに見えます。お二人とも一人でも楽しむ術と、出来ることは自分でする姿勢です。そして、「在宅死」を望んでいます。私はこの二人から幸せな老後の過ごし方を学びます。私は、この歳まで仕事が出来るとは思っていなかったので、有難い

ことです。以前先輩の会員の方が、75歳になられた時に、「この歳になると仕事がないから」と退会されました。私は、もう少し仕事をしたいし、80歳まではフラを踊り、ボランティア活動もしたいです。好きな旅行や映画も見たいですし、歩きの会も続けたいです。まだまだ欲張りの自分がいます。

孫たちの成長も身近に見ることも幸せのひとつです。「幸せって何ですか？」定義はありませんが、年代を経て変わって行くものですね。ひとりひとりの胸の中、私は今、朝起きて深呼吸出来る、それだけでも幸せに思えます。豊かな老後も、どんな環境であっても一瞬でも幸せと感ぜられる気持ちだと思えます。「さあ、きょうも頑張ろう！」もう一人の自分が励ましてくれます。



(きらめき掲載用に加筆していただきました)

# きらめき 令和5年度 第25回 フェスタ

2023年10月13日(金)に八尾市文化会館・プリズムホールで開催されました「きらめきフェスタ」です。フェスタの名称変更と共に「じゃんけん大会」「認知症予防講座」「みんなで歌おう・歌声広場」と、ご来場の皆様にご参加いただきました新企画でおおいに盛り上がりました。(只今HP(ホームページ)上に動画配信中(令和6年3月迄))

次回のきらめきフェスタは2024年10月19日(土)開催予定です。さらにパワーアップを目指して楽しんでいただけますよう実行委員会一同奮闘努力しています。どうかご期待下さい。



# 自由席

★自由席は、皆様が自由な内容でご投稿いただくスペースです。素敵なエッセー等を300～600字の範囲内で執筆され、センター編集会議宛にお送りください。詩歌（俳句・川柳・短歌等）、マンガ、連載物も歓迎です。  
編集会議

## ある日の出来事

山本町南 山中 千夏

某日、朝八時頃、家の外でドーンと何かがぶつかる音がした後、「高齢の男性が転んで塀に頭をぶつけて倒れています。頭からは出血しています。救急車をお願いします。」との声が聞こえた。びっくりして外に出ると、我が家の前で、80歳代の男性が倒れていて、近所に住んでいるご夫婦（80歳代、70歳代）が、タオルで出血を押さえ、介抱されていた。幸い怪我をされた男性には意識があったのだが、立ち上がるとうとするので、肩を押さえるご夫婦の横で、私は「大丈夫ですよ、もう少しがまんして下さい。」と声を掛けていたが、膝がガクガク震えた。少しして救急車のサイレンが聞こえ、無事病院へ向かった。塀には血液がべっとり付着し、植木鉢が割れたり、ずれたりしていたので、怪我をされた男性にはお気の毒だった。

私たちは、突然病気になったり、事故にあったり、また緊急の場に立ち会う事もある。何でもない、あたりまえの日常がいかにかにありがたいかということ、「平常心を保つ」事の大切さを今回の出来事で学んだ。

駆け付けた怪我をされた男性の奥様に、「戸締りと火の元は大丈夫ですか？」の声掛けと救急隊の方々へはお礼を言うのが精一杯の私に比べ介抱されたご夫婦は、落ち着いて、救急車到着までの指示を守られた。流石、人生の先輩！「年の功」に敬服するばかりだった。

因みに、怪我をされた男性は、集中治療室に入った後、一週間の入院で帰宅された。

## 年齢に負けず

南本町 川口 誠次

「生きがい」「健康維持」をモットーに、八尾市シルバー人材センターに入会させて頂き、今回在会10年表彰をいただくことができました。

この間、シルバー人材業務とともに、「八尾市交通安全運転講習会」の講座をはじめ、シルバーフェスティバルの作品展示（絵画）への参加、反面チョットした不注意の切り傷を起したり、良き思い出となっております。

これからも、85歳を目標に、年齢に負けず、

初心忘れず一つ一つ手順良く業務（安全第一）に取組んでまいりたいと存じます。

生活面では、市内の歴史探訪（大阪府に抜けて）、キュウリ、ナスビ、ミニトマトなどの家庭菜園、水彩画の制作などに時間を取り入れ、日々健康に過ごせることに感謝いたしております。

## トンボとチョウチョウ

八尾木 降矢 滋子

美園町の長男の家に行った時、サボテンにトンボとチョウチョウがとまっていました。



掲載に際しては、文意の変わらない範囲で編集することがあります。あしからずご了承ください。  
編集会議

## 健康ハイキング

松山町 若松 香代子

令和5年10月28日(土)に安全・適正就業委員会主催の第6回健康ハイキングが実施されました。9時40分発の電車に乗れるようJR組と近鉄組が阪急梅田の改札口で合流。男女合わせて39名で、いざ出発!

甲東園口に到着後、公園で点呼及び体操で体をほぐしました。準備が整ったところで「武庫川髭の渡しコスモス園」迄徒歩です。

「武庫川髭の渡しコスモス園」は、かつて

旧西国街道の渡し場があり近くの茶屋の主人の顔にちなんで、そう呼ばれた所です。植栽面積約1万3千平方メートル、本数約550万本で色とりどりの種類のコスモスが咲き乱れていて、とても綺麗でした。ここでは新幹線とコスモスのコラボ写真が撮れます。大勢の人が三脚にカメラを設置してシャッターチャンスを狙っていましたよ。コスモスを堪能し



た後、待ちわびたお弁当タイムです。河川敷の橋のたもとで思い思いの場所に座り、お弁当を食べたり、おやつとの交換、皆さん和氣あいでした。ただ川風がビュービュー吹いてこの時だけは寒かったです。

その後は中の池公園を経て西宮北口駅から梅田まで行って解散です。

年に一度の「健康ハイキング」ですが初心者の方でも楽しめるように約9キロの歩程でした。これを機に皆さんが歩く楽しみを知って今後も機会があれば健康のために無理のない「ハイキング」をされたら嬉しいです。

## 班長のついで

今回で9回目となる班長のついで「グラウンドゴルフ」を、令和5年11月30日(木)緑ヶ丘グラウンドにおいて開催しました。開催にあたり、昨年と同様にシルバー人材センターの幟を立て、参加者はベスト、帽子を着用してのプレーでシルバー人材センターのPRも図りました。

当日は、開催にあたり佐野局長の挨拶、富岡地域委員会委員長の挨拶、引き続き山本地域委員会副委員長からルール説明があり、30名(班長28名、佐野局長及び道明係長)が参加して7班に分かれ休憩を挟んでの8ホール×2回のプレーを行いました。

今回は昨年と同様に個人賞として、1位2位3位各賞、飛び賞、ブービー賞、ホールインワン賞、参加賞だけでなく、今回から団体

賞(各地区参加者の平均点により決定)を初めて設けるなど、多くの賞品を用意して頂きました。また、今回はホールインワン賞の賞品が足りなくなるほどの女性陣の活躍が目立ち、温かい晴天のもと楽しく和やかなうちに終えることができました。



また、昨年度から2回目の班長のついでとして、「デイスコン」大会を、3月に開催しています。「デイスコン」は屋内でできるカーリング競技と言えますが、的は定位置ではなくゲームごとに投げて止まった的をめがけて「デイスク」を投げて、的に一番近いデイスクの数を得点となる競技です。つまり、個人戦ではなく団体戦であり、チームとしての作戦を立てながら行う、戦略的な競技だと感じました。

前回は、参加者のほとんどが初めての経験であり、八尾デイスコン協会の方々の指導を受けながらの大会となりましたが、なかなか面白い競技であり、次回は3月15日(金)に開催することが決定しました。「グラウンドゴルフ」に参加できなかった班長さんも、是非とも参加して頂ける様よろしく願います。



シリーズ

私の健康法

上之島町北 中川 和子

私の健康法と言えるかどうか分かりませんが「自然体」です。

朝起きて一番に太陽を浴び、一日無事に過ごせる様祈り、コップ一杯の白湯を飲むと血液がサラサラになるかなと思いつつ体調の変化が気になるこの頃です。

ある休日に奈良の「馬見ヶ丘」に歩きに行き、コスモスがきれいに咲き、サルビアの花が咲きみだれ、ダリアの花が今が一番とばかりに咲いて一日心を慰めてくれる時間でした。また週二回、清掃の仕事をさせていただき、この歳になって働かせてもらうことに感謝しています。月二回の体操クラブで体を動かかし終わればランチとおしゃべり楽しいひとときです。地域福祉グループでのボランティア活動と動き回っていますがストレスだけは溜めずにガンバローと思っています。

一筆啓上

跡部本町 西田 喜久子

▼「周遊の旅」解りやすい説明でありがとう行つてみたいなあ。好きな事を無理せず、ラジオ体操に、散歩も出来る。有難いことです。皆さまごきげんよう。人生これまでよ。

南太子堂 楠 昭一郎

▼字を書く事が少なく、忘れた漢字にいつも苦戦しています。編集作業、ご苦労さまです。

水越 榊田 孝

▼「敬老の日」を迎え、ニュースで報道あり全国で百歳以上を迎える人が、二万九千人余りもいるとのこと。シルバー会員の皆さま、健康で細く長く生きていきましょう!!

山本町南 山中 千夏

▼初めて応募します。「シルバーやお」を読むと人生の先輩方が、活き活きと楽しく過ごされている事が伝わってきます。私も勇気をいただいでがんばります。次号も楽しみにしています。

東太子 吉田 美千代

▼前回は、図書券を頂きました。今回も当たります様に!

西本町 川口 誠次

▼暑い真夏に奮闘、改めて、漢字の読み方(動物・自然・言葉など)の面白さを深く感じています。

山本町北 岩本 栄子

▼「シルバーやお」楽しみに読んでいます。「クイズ頭の体操」を解くのが好きです。

高美町 吉岡 宏

▼今年の夏は特にあついで、外へ出る機会が少なくなり、水分を取る量が大変増えました。

松山町 若松 香代子

▼いつも編集ご苦労様です。皆様暑いのでお気を付けてくださいね♪

刑部 青木 佳代子

▼先日、漢和辞典や国語辞書をすてました。スマホがあるので、もう見ることはないやろと思つて。漢字の読み方のため、置いとくべきでした。

志紀町 松本 好央

▼クイズの写真、万葉の歌碑をもう少し大きく撮った方が、良かったのでは? 新年号はどんな写真か、楽しみです。

シルバー川柳

傘寿です 相合傘が なつかしい

傘寿なり 傘になつたり 杖になる

傘寿過ぎ 遺産が目減りし 胃酸過多

八尾の風来坊

# はいよ! しるばん



27

## 滝行



- ⑩ 時化
- ⑨ 普く
- ⑧ 早急
- ⑦ 復習う
- ⑥ 軍鶏
- ⑤ 蝸牛
- ④ 外郎
- ③ 章魚
- ② 釣果
- ① 集く

一、今回も普段あまり目にしない漢字です。  
( ) 内に読みを書いてください。

- ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
- ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

## クイズ頭の体操 76



二、わが街・風景「ここはどこ?」

▼ハガキ・メール・FAXにて答え・住所・氏名・会員番号・コメントを書いてお送りください  
 ☆正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします

▼いづれか一問で正解とします。

▼締切 3月末日

▼宛先 〒581-0815 八尾市宮町1-10

―32 (公社) 八尾市シルバ人材センター

編集会議

FAX 072(992)8282

Eメール yaosc@dreamocn.ne.jp

◎75の答え

一、①海星(ひとで) ②黒子(ほくら)

③十六夜(いざよい) 陰暦十六日の夜、また、その夜の月

④岩魚(いわな)

⑤四方山(よもやま) ⑥目高(めだか)

⑦守宮(やもり) ⑧宿借(やどかり)

⑨河馬(かば) ⑩百舌鳥(もず)

二、JR志紀駅前

# 謹賀新年

二〇二四年 元旦

八尾市シルバー人材センター事務局



事務局 長	佐野 正樹	再雇用職員	石黒 聖香
総務係 長	道明 正典	再雇用職員	島山 敦美
業務係 長	西口 嘉久	再雇用職員	堀江 裕子
副 主 査	山本 祐樹	安全就業推進員	前畑 俊治
副 主 査	眞鍋 智生	就業開拓推進員	野崎 孝治
嘱託職員	渡辺 敬子	就業開拓推進員	山下 康司
嘱託職員	植田 万寿美	就業開拓推進員	白川 竜男
再雇用職員	松野 尾重利	就業開拓推進員	田中 修次

# 謹賀新年

今年も広報委員及び編集委員一同  
頑張りますのでよろしくお願いたします

二〇二四年 元旦



広報委員長	楠田 孝
副委員長	山内 富美夫
広報委員	細川 寿美子
	千鳥 秋美
	安酸 一志
	松村 麗子

会報誌きらめき 編集長	楠田 孝
副編集長	安酸 一志
編集委員	安江 陽子
	黒田 昇
	山内 富美夫
	山瀬 弘美
	渡瀬 千夏
	山中 千夏
	梅村 省三
	山内 富美夫
	松村 美臣
HP制作委員	

## 編集余話

● 餌が不足でやせているシカがいると友が言うので山にドングリを拾いに行つて来たが今の飽食時代に。

(H)

● 春になると黄砂が空を覆う。花粉が黄砂にぶつかると花粉爆発が起こる。空が澄むまではしっかりマスクをするのがよいそうです。

(陽)

● 何もやってない人は、何でも言う、俺だったら……何でこうしなかった等々、決める時の大変な苦労をしない。

(の)

● パスポートの有効期限になり更新期間を迷いました。5年過ぎてもBP出来るかどうか？しかし、弱気になつてはアカンと10年にしました。

(てい)

● 体力も欲望も衰えて、新たに得られた幸福感とところざし (縁) ● 一度の投稿がきっかけで、編集委員になりました。縁と道は突然広がっていくものだと思います。

(千)

## 編集 後記

『シルバーやお』改名について  
八尾市シルバー人材センター会報誌『シルバーやお』を、令和6年の新春号より、八尾市シルバー人材センター会報誌『きらめき』に改名いたします。

『きらめき』は、令和4年に、会員の皆様に愛称募集を行い、多数の応募の中から、厳正な審査により、決定された愛称です。

会報誌では、令和5年新春号より紙面の内部の中題を『きらめき』に変更して使用しておりました。

今後は、総会の議案書にもありますように『きらめき』を広く周知させるために、会報誌の名称も変更をする事に致しました。

これからも会員皆様のご協力を頂き、情報発信を行いますので、『きらめき』を宜しくお願い致します。

(志)

## きらめき 96号

発行日：2024年1月1日  
発行：公益社団法人 八尾市シルバー人材センター  
編集：広報委員会 『会報誌きらめき』編集会議  
〒581-0815 八尾市宮町1-10-32  
TEL (072)924-2001  
FAX (072)992-8282  
Eメール：yao.sc@dream.ocn.ne.jp  
https://webc.sjc.ne.jp/yao-silver/